

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回枚方市ふるさと寄附金推進事業支援事業者選定審査会
開 催 日 時	令和6年7月24日（水） 10時00分から11時00分まで
開 催 場 所	枚方市役所別館4階 第4委員会室
出 席 者	佐野委員（会長）、高橋委員（副会長）、亀岡委員、中島委員、新田委員
欠 席 者	－
案 件 名	（1）評価結果について （2）答申について （3）その他
提出された資料等の 名 称	【資料1】講評（案） 【資料2】答申書（案）
決 定 事 項	・枚方市ふるさと寄附金推進事業プロモーション業務の最優秀提案者（契約候補者）にアイハーツ株式会社、優秀提案者に株式会社日本旅行 大阪法人営業統括部を選定する。
会議の公開、非公開の別 及 び 非 公 開 の 理 由	非公開 枚方市情報公開条例第5条1項第6号に該当するため。
会議録等の公表、非公表 の別及び非公表の理由	本審査会の答申後に公表
傍 聴 者 の 数	－
所 管 部 署 （ 事 務 局 ）	市長公室 広報プロモーション課

審議内容	
《総括》	
【開催可否】	会議の開催について、委員全員の出席により会議が成立していることが確認された。
【案件１】	前回の審査会時に審査した結果（仮審査）をもとに、意見交換を行った。その後、本審査に移り、点数の確定後、最優秀提案者・優秀提案者及び講評案の文言微修正を行い、内容を決定した。
【案件２】	答申内容の確認を行った。
【案件３】	答申後、閉会。
《質疑応答等》	
【案件１】	
会長：	仮審査の集計表を踏まえ、全体を通じて何かご意見等あるか。なお、公平性の観点から議事録では委員の名前は伏せた形での記録となる。
委員：	申請事業者２は多くの実績があり、ノウハウも持っておられる事業者だと感じた。また、枚方市の事業を実施するにあたり、安全面の部分でも安心できる。
委員：	申請事業者２について、プレゼン慣れしているだけでなく、内容面でも具体的な数値や提案内容でありよかった。次点以降の事業者については、それぞれ一長一短があつて、なかなか甲乙つけがたい部分もあり、悩んだ部分もあった。
委員：	実現可能性や様々な手法の提案があり、申請事業者２が頭一つ抜け出していたかなという印象。
委員：	申請事業者２の提案は、説得性やロジックがありよかった。単なる広告、プロモーションに留まらない幅広さや裏付けのある実績が安心できた。
委員：	申請事業者２については、安定性があつて、場数を踏んでいる分他事業者と比べて違うのかなと感じた。また、色々な引き出しを持たれていて、その引き出しをうまく使われている印象で、ふるさと納税事業に注力している事業者かなと感じた。申請事業者４については、観光全体を取り扱い、非常に幅広い視野でポテンシャルがあるのかなと感じた。
(審査集計の結果報告)	
事務局：	審査集計の結果について、１番が申請事業者２の４５６点、次点が申請事業者４の３６４点となり、下限点数である３００点以上を満たしていることを確認した。
会長：	事務局から報告のとおり、委員の皆様の採点結果を審査基準と照合し

て、条件を満たしていることが確認できたため、本審査会として、事業者２のアイハーツ株式会社を最優秀提案者、株式会社日本旅行 大阪法人営業統括部として選定することを確認したいと思うが、よろしいか。

出席委員： 異議なし。

【案件３】

事務局： 第１回審査会でご確認いただいた提出資料の取り扱いであるが、枚方市情報公開条例第５条の規定による非公開情報が含まれるもの、すなわち、「公にすることにより、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれるもの」に該当するとして、答申をいただくまで非公開としてきたが、本日、答申をいただいた後、公表に向けた手続きを進めていく。

会長： 提出資料の公表は、会議録を含めたすべての資料が揃った時点で、一括で公表した方がよいのではないかと考えるが、委員の皆様いかがか。

出席委員： 異議なし。

事務局： それでは、すべての資料が揃った時点で、一括で公表という形でお願いしたい。公表に向け、会議録については、事務局で作成後、委員の皆様へ確認をお願いする。

事務局： 速やかに会議録作成に取り組み、委員の皆様にご確認いただいたのち、公表する。